

令和 3 年度事業報告

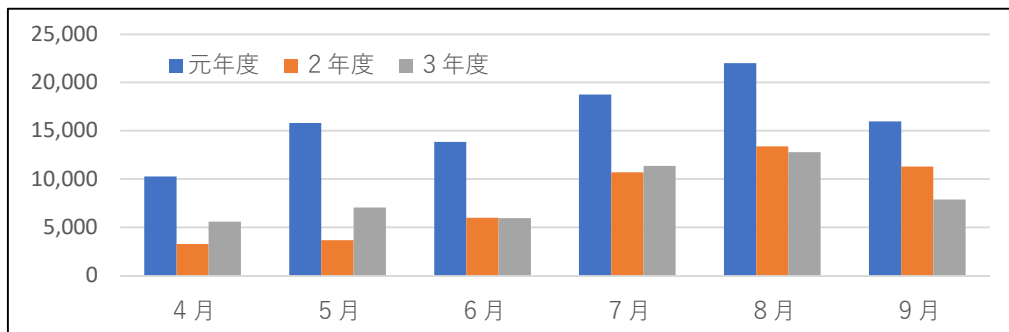
令和 2 年に発生した新型コロナウイルス感染症は、いまだ猛威を振るい終息が見通せない状況ではあるものの、対策も進み令和 3 年度上期では観光客入込数もわずかながら回復傾向となってきた。

本市の入込客数は786,900人で対前年比は109.6%であるが、新型コロナ感染症の発生前の元年度対比では57.3%となっている。

(1) 過去 3 年上期の道内入込客数

(単位：千人)

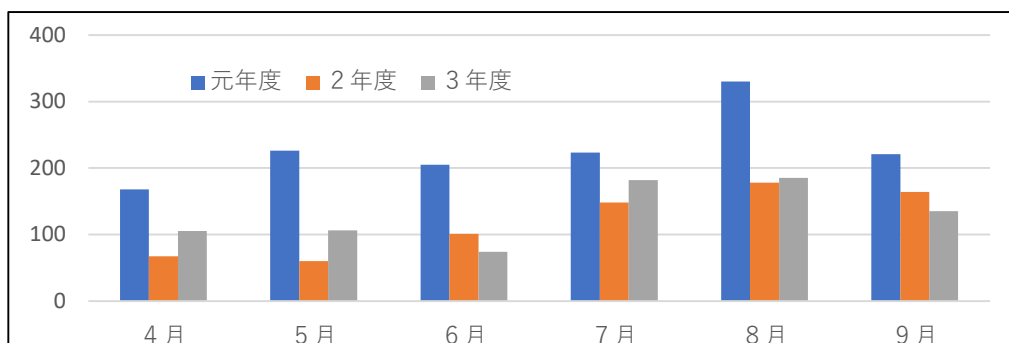
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期	対前年比
元年度	10,265	15,821	13,839	18,762	21,993	15,976	96,656	98.6
2 年度	3,297	3,682	6,016	10,691	13,384	11,293	48,363	56.3
3 年度	5,616	7,059	5,980	11,374	12,806	7,882	50,717	103.4



(2) 過去 3 年上期の苫小牧市入込客数

(単位：千人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期	対前年比
元年度	168	226	205	223	330	221	1,372	115.8
2 年度	67	60	101	148	178	164	718	52.3
3 年度	105	106	74	182	185	135	787	109.6



(3) 令和3年度主な施設の利用状況

ア 海の駅ぷらっと港市場 入館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	
39,828	42,970	31,490	54,765	49,643	35,113	253,809	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
51,390	52,148	56,710	32,532	25,045	29,657	247,482	501,291

* 2年度合計：365,024人

* 対前年比：137.3%

イ 道の駅ウトナイ湖 入館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	
46,782	46,053	20,649	60,121	64,910	39,400	277,915	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
58,100	50,060	35,521	24,223	20,686	41,546	230,136	508,051

* 2年度合計：555,977人

* 対前年比：91.4%

ウ 道の駅ウトナイ湖展望施設 入館者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	
7,653	7,005	3,020	10,015	9,842	6,267	43,802	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
11,076	9,979	6,475	4,326	3,677	8,469	44,002	87,804

* 2年度合計：98,817人

* 対前年比：88.9%

(4) 苫小牧市からの受託・指定管理事業

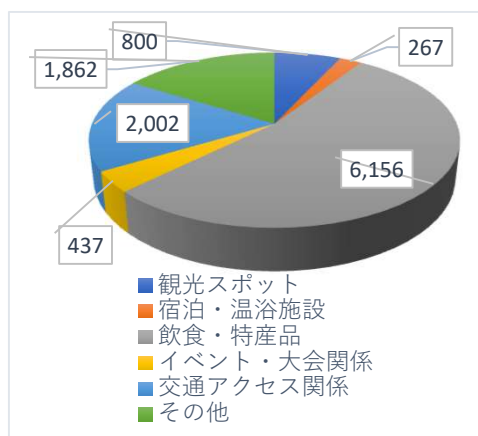
ア 観光案内所 利用状況 (5/17～6/20, 8/28～9/30は休館)

観光やビジネス等で本市を訪れる方々に、観光施設や飲食店、宿泊施設及び特産品の案内、近隣地域の情報提供を行い利用客の利便性向上に務めた。

地図案内や外国人利用客には必要に応じ、タブレットを利用している。

(ア) 利用件数 **11,524件** (対前年比：97.9%)

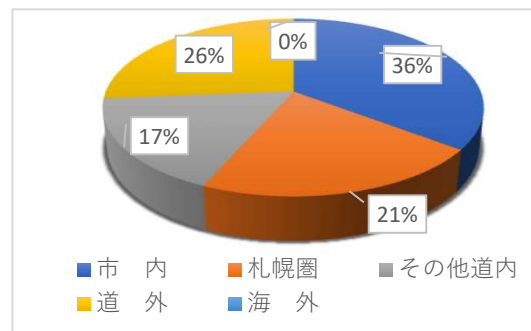
(イ) 照会内容



観光スポット	800 件
宿泊・温浴施設	267 件
飲食・特産品	6,156 件
イベント・大会関係	437 件
交通アクセス関係	2,002 件
その他	1,862 件

(ウ) 地域別利用

市 内	35 %
札幌圏	21 %
その他道内	17 %
道 外	26 %
海 外	0 %



イ 苫小牧市モーラップ樽前荘 運営状況

支笏洞爺国立公園内に位置する休憩・交歓施設として、利用者への情報提供、ニーズの把握に努める等、利便性を考慮した施設の管理・運営に努めた他、支笏湖・苫小牧市域及び道内観光の案内、宣伝を行った。

・利用件数 611件（対前年度比93%）

ウ ふるさと納税返礼品管理運営業務

エ 観光誘客促進事業

オ アニメツーリズム推進事業

(5) 観光振興推進事業

各種イベントを通じ本市の魅力ある素材や資源を内外に発信し、本市の観光振興、誘客に繋げることを目的に各機関と連携を図りながら事業を行った。

ア レンタサイクル事業の実施

4/1～11/30までの期間 389件 （対前年比101.3%）

イ 「第48回緑ヶ丘公園まつり」

5/9に新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催

来場者数 800人（雨時々晴れ） 昨年は中止、一昨年は4,700人が来場

ウ 「港まつり・スケートまつり」への参画

新型コロナウイルス感染拡大懸念により中止

ハスカップレディ募集事業（中止）

エ 「ハナショウブ園」の観光振興

錦大沼ハナショウブフェスタ（中止）

オ 「2021たるまえサンフェスティバル」の開催

10/16（土）10/17（日） 9月に予定していたが緊急事態宣言により延期した

来場者数 11,000人（対前年比115.8%）

カ 「とまこまいコスプレフェスタ第9幕」

11/6（土）11/7（日） 来場者数 2,000人（対前年比400%）

キ 「ホッキの街苫小牧」各種PR事業

カレーアイランド北海道スタンプラリーの実施（ホッキカレー）

苫小牧漁港ホッキまつりへの参画（中止）

コ 各種大会・実行委員会等への参画

(6) 宣伝誘致推進事業

苫小牧らしい地域資源や豊富な食の魅力等について情報収集を行い、迅速な観光情報の配信を行った。また、新たにアニメツーリズム推進事業に取り組み、誘客とPRに努めた。

ア 観光誘客促進事業

- とまこまい港まつり花火&夜景ツアー（中止）
- インスタグラム（toma_tourism）にて本市観光スポットの英語情報配信
- とまこまい観光ガイドの作成（刷新）

イ アニメツーリズム推進事業

- ダイヤのA×苫小牧市コラボトークショーの実施 11/27（土）
- ダイヤのA×苫小牧市コラボポスターの増刷
- ダイヤのA×苫小牧市記念撮影パネルの作成・設置
6/25～とましんスタジアムにパネル設置
- 僕だけがいない街 「苫小牧市舞台探訪マップ」の作製
- 機動警察パトレイバー コラボグッズの販売



ウ 本市PR及び特産品の販売

- 10/1～11/30中のサンプラザで苫小牧フェア開催

エ 関係都市間交流

- 宮古市産業まつり(中止)
- 大洗あんこうまつり（中止）
- 八戸市連携会議（はちとまネットワーク）

オ MICE・合宿等誘致推進

- スポーツ団体等へDM発送
- 歓迎事業の実施
- MICE商談会への参加

カ 観光大使によるPRの推進（観光大使33名）

キ 観光宣伝事業の強化

- TV番組、雑誌社等への取材協力
- ホームページ、Facebook、Twitter、Instagramの活用

(7) 組織の機能充実と基盤強化

ア 観光案内所事業の拡大

- 特産品展示（一部販売）PR
- 本市及び近郊の観光情報提供による利便性の向上
- レジ機能にクレジットカード等の利用を追加

イ 財務体質の強化

- 「とまチョップ」「苫小牧市×ダイヤのA」グッズの製作販売
- ふるさと納税返礼品事業
- 受託事業

ウ その他

○各種大会イベント等の後援、イベント支援

○主な協議会等の活動

北海道MICE誘致推進協議会、北海道ご当地カレーエリアネットワーク

千歳観光連盟・地域連携DMO、苫小牧フィルムコミッション支援協議会

苫小牧都市再生プロジェクト委員会、みなとオアシス運営協議会

ビジット苫小牧観光会議ほか

エ 各関係機関等との連携事業

○北海道 北海道MICE推進会議

○北海道観光振興機構 地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業

○千歳観光連盟DMO連携事業

○北海道ご当地カレーエリアネットワーク スタンプラリー

オ 各種助成金の受給（新型コロナ関連）

○雇用調整助成金 115,450

○苫小牧市指定管理施設管理維持体制持続化補助金 156,323

○事業継続支援事業（第2弾、第3弾） 200,000

○道特別支援金C 200,000

計 671,773

カ 会員の状況

○2年度末の会員数 294

○3年度末の会員数 291

*退会（7） 入会（4）

キ 組織の状況

○役員

会長（1）、副会長（3）、業務執行理事（専務理事1）、理事（24）

監事（2）

○事務局

事務局長（1）、事務局次長（苫小牧市派遣1）、事務局員（1）

○観光案内所

案内所職員（2）